

飛騨市介護サービス事業資質向上事業活動報告書

【事業所名】 デイサービスセンターきりんひだ
【事業名】 古川中学校との世代間交流事業
【事業実施場所】 古川中学校、デイサービスセンターきりんひだ
【事業概要・実績】 令和7年度古川中学校3年生の広島への修学旅行にあわせて下記を実施。 ①デイサービス利用者にて終戦80年を記念した千羽鶴を作成。 ②古川中学校にて利用者2名を同行し千羽鶴の贈呈式を実施。 ③戦争経験のある利用者の体験内容をデイサービス職員で聴取し、修学旅行前の平和学習の授業に職員が出席し発表を実施。
【事業目的】 ・地域の中学生と高齢者が交流する機会を創出し、世代を超えた相互理解を促進する。 ・戦争体験を語り継ぐ活動を通じて、地域の歴史や平和について学ぶ機会を提供するとともに、高齢者の経験や知識を地域社会へ還元する。 ・中学生が高齢者福祉や介護サービスに触れる機会を設けることで、地域福祉や介護分野への興味・関心を高める。 ・デイサービス利用者が社会参加や役割を持つ機会を創出し、生きがいづくりや意欲の向上につなげる。
【事業効果・成果】 ・利用者の生きがいづくりの創出や、社会参加における地域貢献・意欲の向上 ・中学生と高齢者の交流を通じて、世代間の理解が深まり、地域における福祉への関心が高まる。 ・戦争体験の継承という学習機会を提供することで、平和教育の充実に寄与するとともに、高齢者の人生経験を地域資源として活用することができる。 ・デイサービス利用者が地域活動に参加することで、社会的役割の創出や生活意欲の向上が期待される。 ・中学生が介護サービスや高齢者福祉に触れることで、福祉分野への理解促進や将来的な地域福祉人材の育成につながる。 ・地域の学校と介護事業所の連携モデルとして、今後の地域交流事業の継続・発展が期待できる。

【その他】 特記なし

【写真など】

